

第4回 苫小牧市中小企業振興審議会要旨

1 日 時 平成29年11月15日（水） 13:30～14:10

2 場 所 南庁舎7階 会議室

3 出 席

(1) 苫小牧市中小企業振興審議会委員

秋山委員、石黒委員、岩佐委員、川島委員、小玉委員、小山委員、中條委員
保田委員、柳委員、吉川委員、渡辺委員

(2) 事務局（市）

木村産業経済部長、桜田企業立地推進室長、
商業振興課：河本課長、由利主査、新田主査、五十嵐主事
工業労政課：加賀谷課長、能代主査、廣川主事、佐藤主事

4 概 要

(1) 開会

苫小牧市中小企業振興審議会開会（委員15名中11名出席、苫小牧市中小企業審議会規則第4条第2項の規程による審議会開催の定足数を満たしている）

(2) 議事

①部会及び勉強会の報告について

渡辺部会長より第2回創業促進部会の内容について次のとおり報告があった。前回の審議会後に創業促進部会を開催。振興計画案について協議をした。計画16ページ（2）ターゲットを絞った創業促進支援の②「高齢者」については、「高齢者等」に変更する。その後、サブタイトルについて議論し、候補を2本審議会にあげた。

鏡部会長が欠席のため、川島会長より第2回人材育成・事業承継部会の内容について次のとおり報告があった。前回の審議会後に人材育成・事業承継部会を開催。サブタイトルについて議論。部会としてのサブタイトルを審議会に提案した。指標のとり方について議論を行った。「新規雇用創出数」、「人材育成に関する支援策の利用件数」、「処遇改善事業所数」の3つを代表的な指標とし、今後進めて行くこととした。

岩佐部会長より、第2回販路拡大・需要開拓部会の内容について次のとおり報告があった。10月18日の審議会後、販路拡大・需要開拓部会を開催。サブタイトル案について議論。「がんばる中小企業応援宣言」と「地元中小企業応援宣言」を部会として審議会に提案した。次に指標について議論。「販路拡大セミナー受講者数」、「販路拡大に係る相談件数」、「商談会・展示会等の支援策利用件数」の3つを指標とすることとした。指標の目標について事務局が用意したたたき台をもとに議論。目標値については資料のとおり。

②「苫小牧市中小企業振興計画」（答申案）について

事務局より第3回審議会では秋山委員より挙げた質問への回答。続いて振興計画の前回からの変更点について説明。以下、質疑。

▽小山委員

18 ページ人材確保・育成及び事業承継部会の指標について、全ての数値に単位を入れたほうがよい。また、同ページ主な事業について「テクノセンターにおける」の「に」が抜けている。

▼川島会長

事務局修正をお願いします。

▽小山委員

17 ページの施策の体系の図について四角の幅が違うような気がする

▼事務局

修正する。四角ごとの空きスペースも違うので修正する。

③計画の正式名称について

川島会長より、サブタイトルについて①「がんばる中小企業を応援する・とまチョップラン」、②「がんばる中小企業応援プラン」の2案が提示された。どちらかに絞るため議長を除いた10名で多数決を実施。結果同数であったため議長判断により、サブタイトルは案①の「がんばる中小企業を応援する・とまチョップラン」に決定した。

(3) 市長への答申について

事務局より市長への答申について資料3に基づき説明。説明について委員より質問等はなし。

(4) その他

事務局より今後のスケジュールについて次のとおり説明。

11月29日 会長・副会長から市長へ答申

12月 市議会にて報告

年明け コトマ・のぞみコミセン・沼ノ端コミセンにて計画の住民説明会
パブリックコメントの募集

3月 市議会にて報告

3月23日 第5回審議会

(5) 閉会